Panasonic

蛍光灯ペンダント

取扱説明書

保管用

（一般屋内用）

組合せ品番	器具品番	セード	推奨ランプ
XNNFM4404	NFM44507	NK01027（シルバー）	24形コンパクト形蛍光灯（パナソニック製・OSRAM製） FHT24 32形コンパクト形蛍光灯（パナソニック製・OSRAM製） FHT32 42形コンパクト形蛍光灯（パナソニック製・OSRAM製） FHT42
XNNFM4403	NFM44508	NK01025（ホワイト）	
XNNFM4401		NK01026（透明）	
XNNFM4402		NK01026D（ブルー）	
XNNFM4405		NK01028（ホワイト）	

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

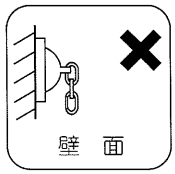
安全に関するご注意

⚠警告

●**施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。**
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**
火災・感電・落下の原因となります。

●**天井取付専用器具です。下図の様な場所には取り付けない。**落下の原因となります。



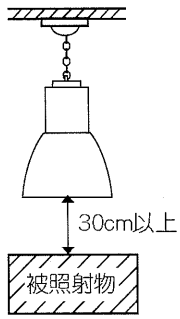
●**器具の取り付けは重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行う。**
落下の原因となります。

●**表示された電源電圧AC100～242V(定格電圧±6%)・周波数50/60Hzで使用する。**
指定以外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電の原因となります。

●**器具と被照射物の距離は30cm以上離す。**
被照射物の火災・変色の原因となります。

●**接地工事は電気設備の基準にしたがって確実に行う。**
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

●**本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。**
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。



⚠注意

●**直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。**落下・感電・火災の原因となります。

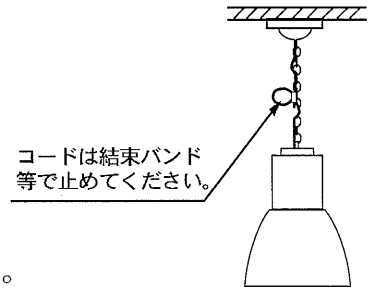
●**周囲温度は、5～35℃で使用する。**指定以外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。

●**取り付け面がクロス貼りの場合、接着材が十分に乾燥してから器具を取り付ける。**
サビや変色の原因となります。

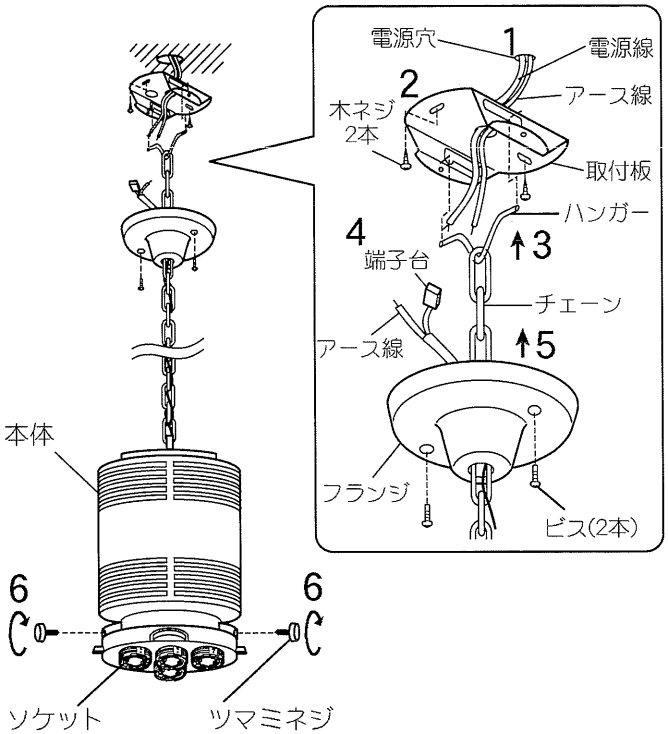
●**器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かない。**火災の原因となります。

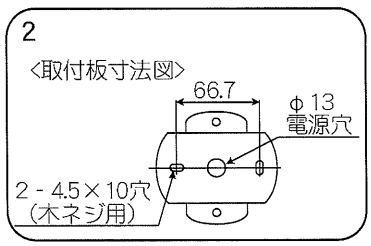
●**インバータライコン（調光器）との併用はできない。**故障の原因となります。

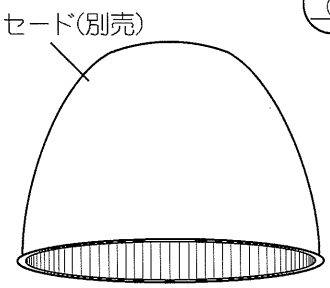
●**吊り下げ高さの調整は器具の高さを定め不用なチェーンを取り外し、右図のようにコードは結束バンド等で止める。ただし余ったコードを本体内部に押し入れたり、コードを切断したりしない。**火災の原因となります。

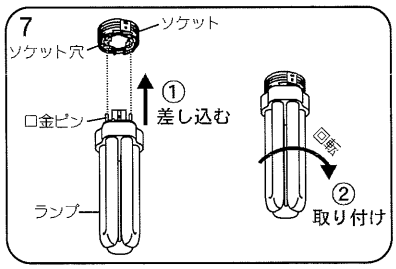


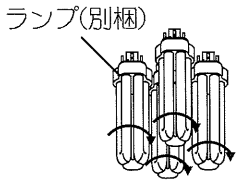
各部のなまえと取り付けかた

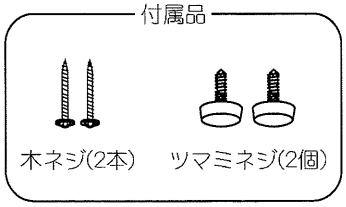












1. 取り付け前の確認

・器具質量（約4.5kg）に十分に耐える様に、取付部の強度を確保する。

不備があると本体落下の原因となります。

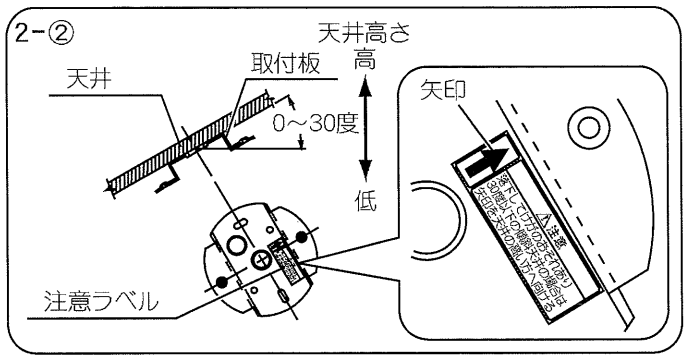
2. 取付板を取り付ける

▪ 傾斜天井(30度以下)に取り付ける場合

①フランジのビス(2本)を外す。

②取付板の注意ラベルの矢印を天井の高い方に向けて合わせる。

注) 合わせないとハンガーとチェーンの結合部が可動し易くなり本体の吊り下げ状態が不安定になります。



③電源線を取付板の電源穴より引き込む。

④取付板を付属の木ネジ2本で確実に補強材のある位置に取り付ける。

▪ 水平天井に取り付ける場合

上記手順 ①、③、④ 参照

不備があると本体落下の原因となります。

3. ハンガーを取付板に取り付ける

・ハンガーにチェーンを通す。

・取付板の長穴にハンガー両端を引っ掛ける。

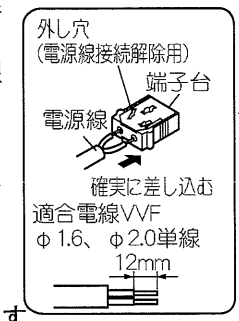
・長穴の一段落ちた部分で引っ掛けてください。

不備があると本体落下の原因となります。

4. 電源線を端子台に接続する

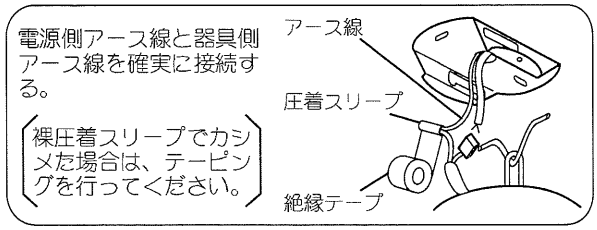
・電源線を端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む。

・電源側アース線と器具側アース線を確実に接続する。
D種(第3種)接地工事が必要。
接続が不完全の場合、火災・感電の原因となります。



・端子台表面の絶縁シートをはがさないでください。
はがした場合感電の原因となります。

・電源線解除時に絶縁シートをはがした場合は必ず絶縁シートを貼り直してください。

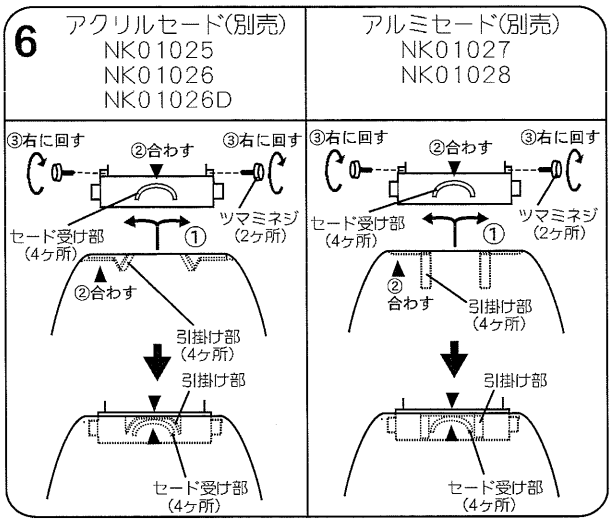


5. フランジを取り付ける

・フランジをビス2本で取付金具に取り付ける。
不備があると本体落下の原因となります。

・電源線、アース線をかまないように取り付けてください。
不備があると感電の原因になります。

各部のなまえと取り付けかた



6. 別売のセードを取り付ける

①セードの溝を本体のセード受け部に合わせ挿入する。
②セードを右または左に回し、セード受け部にセード引掛け部を乗せる。
不備があると落下の原因となります。
③付属のツマミネジ2個を右に回して本体に取り付ける。

7. 別梱のランプ4本を確実に取り付ける

①ランプの口金ピンをソケット穴に合わせ、奥まで確実に差し込む。
②差し込んだ状態でランプを回転させ取り付ける。
(回転角度約 15°)
ガラス部分を強く握らないでください。割れる恐れがあります。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

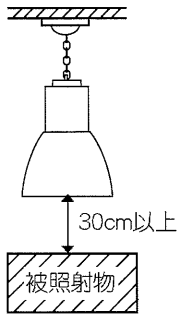
安全に関するご注意

⚠警告

●**器具の改造および構成部品（ソケットなど）の交換をしない。**
火災・感電・落下の原因となります。

●**布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。**
火災の原因となります。

●**器具と被照射物の距離は、30cm以上離す。**
被照射物の火災・変色の原因となります。



●**異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。**
火災・感電の原因となります。

●**ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって、指定されたランプを使用する。**
指定以外のランプを使用すると、火災の原因となります。

●**アルカリ系洗剤は使用しない。**強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

●**器具を温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）の近くや湿気の発生する場所では使用しない。**
火災の原因となります。

●**点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない。**
やけどの原因となります。

●**照明器具には寿命があります。設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。**
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

取説NO.NFM44507-TB3

使用上のご注意

●ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は、照明器具から離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。

●同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

●保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプ等の消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

●保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

●補修用性能部品（電気部品）の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注意（必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。）

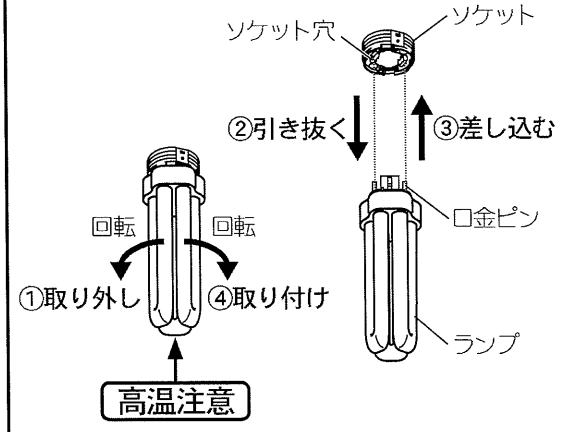
●器具の清掃について ----------
・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・器具を丸ごと水洗いをするのは絶対にしないでください。
感電や故障の原因となります。

●ランプ交換について ----------
・本体表示にしたがって下記に指定されたランプを使用してください。

品番	適合ランプ（指定）
NFM44507 NFM44508	24形コンパクト形蛍光灯（パナソニック製・OSRAM製） FHT24 32形コンパクト形蛍光灯（パナソニック製・OSRAM製） FHT32 42形コンパクト形蛍光灯（パナソニック製・OSRAM製） FHT42

⚠警告	・指定以外のランプを使用しますと火災の原因となります。 ・回転が不十分な場合、落下する恐れがあります。 ・ガラス管を強く握ると、割れる恐れがあります。
⚠注意	やけどのおそれあり 点灯中や消灯直後はランプやその周りにさわらない。

ランプ交換方法



※ランプは確実に取り付ける。
不備があると火災・落下の原因となります。

パナソニック電工株式会社 ナショップ・調光システム事業部 （〒571-8686）大阪府門真市門真1048

N0604-040710